

令和元(2019)年

12月号

No.697

常陸秋そばフェスティバル

広報
ひたちおたが
WEBでも読める



広報

ひたち おた

美味しすぎ~!



令和元年10月12日 台風第19号 被災者支援情報

- おめでとうございます..... P6
- TOPICS P8
- オオタスポーツ/えんじたちのSmile P23

令和元年10月12日 台風第19号

被災者支援情報

このたびの台風第19号で被災された市民の皆さまへ、心からお見舞いを申し上げます。

皆さまに安心して生活していただけるよう、支援制度などの情報をお知らせします。

*既に皆さまへ配布している「ひたちおたお知らせ版号外」と合わせてご覧ください。

住宅の被害に対して受けられる支援(早見表)

り災証明の 判定区分	被災者生活再建支援金			③ 被災対策支援金 (市の独自支援制度)
	① 国の支援制度 (基礎支援金)	① 国の支援制度 (加算支援金)	② 市の支援制度	
全壊	100万円【複数世帯】 75万円【一人世帯】	【複数世帯】 建設・購入:200万円 補修:100万円 賃貸住宅:50万円	—	
解体 (半壊・敷地被害)	100万円【複数世帯】 75万円【一人世帯】	【一人世帯】 建設・購入:150万円 補修:75万円 賃貸住宅:37万5,000円	—	
大規模 半壊	50万円【複数世帯】 37万5,000円【一人世帯】 ※解体は追加金有	建設・購入:150万円 補修:75万円 賃貸住宅:37万5,000円	—	
半壊	解体のみ該当	解体のみ該当	25万円【複数世帯】 18万7,500円【一人世帯】	修繕費用の1/2 (上限25万円) ※物置等は1/2 (上限10万円)
準半壊				
一部損壊				
条件に ついて	—		①との併用不可(物置等は除く)	

*各支援内容について、より大きな金額の支援制度を利用できる場合は「—」として表には記載しておりません

*物置等は③市の独自支援制度のみ

◆申・問：防災対策課（内線 351）

令和元年度の固定資産税や個人市民税の減免

今回の災害により、次の損害を受けた方の本年度納期未到来分の固定資産税や個人市民税等を減免します。

〔固定資産税〕

区分	損害の程度（家屋は浸水被害の割合）	減免の割合
土地	被害面積が8/10以上	全部
	被害面積が6/10以上8/10未満	8/10
	被害面積が4/10以上6/10未満	6/10
	被害面積が2/10以上4/10未満	4/10
家屋	全壊（床上1.8m以上の浸水被害）	全部
	大規模半壊（床上1.0m以上1.8m未満の浸水被害）	6/10
	半壊（床上1.0m未満の浸水被害）	4/10
償却資産	償却資産の損害の程度により、全部から4/10までの減免があります。詳細についてはお問い合わせください。	

*家屋の損害の程度とは、「り災証明書」で判定された区分のことです。

◆減免対象…損害を受けた資産のうち、災害を受けた日以後に納期が到来する令和元年度分固定資産税

◆減免対象…損害を受けた方のうち、災害を受けた日以後に納期が到来する令和元年度分個人市民税

◆申請方法…申請先に備え付けの「減免申請書」に必要事項を記入し、申請してください。

*特別徴収者は、申請の必要はありません。

◆申請期限…令和2年1月31日（金）
◆その他…平成31年1月1日時点で市内に居住していた方で、市県民税を納付している方が対象となります。住宅は現に居住する本人、配偶者および扶養親族が所有するものに限りません。減免は配偶者とその家族の方も対象となります。県民税についても同様の割合で減免されます。

◆申・問…税務課資産税係（内線207・208・219）

〔個人市民税〕

被災事由		減免の割合
死亡・生活保護受給者となった方		全部
障害者となった方		9/10
平成30年中の合計所得金額	家屋の損害の程度	減免の割合
500万円以下の方	全壊・大規模半壊	全部
	半壊	1/2
500万円超 750万円以下の方	全壊・大規模半壊	1/2
	半壊	1/4
750万円超 1千万円以下の方	全壊・大規模半壊	1/4
	半壊	1/8

詳しくは
お知らせ版号外
をご覧ください



◆申・問…税務課市民税係（内線211・213）

雑損控除等の説明会の開催

住宅や家財などに損害を受けられた方は、雑損控除または災害減免法の適用により、令和元年分の所得税等の全部または一部が軽減される場合があります。

◆日程◆

とき		ところ
令和2年 1月8日(水)	午後1時30分 ～4時	金砂郷支所 大会議室
令和2年 1月9日(木)	午前9時30分 ～正午	水府支所 大会議室
	午後1時30分 ～4時	里美支所 大会議室(東庁舎)
令和2年 1月10日(金)	午後1時30分 ～4時	太田税務署

◆対象◆：台風第19号により被害を受けた方

◆持参する物◆：①被害を受けた資産、取得時期、取得価額に分かるもの（建物の請負契約書等）

②被害を受けた家屋の取得価額が分からない場合は、その面積が分かるもの（登記事項証明書等）

③被害を受けた資産の取り壊し費用、除去費用、修繕費用などの分かるもの（請求書、領収書等）

④被害を受けたことにより受ける保険金等の金額が分かるもの（保険金の支払通知書等）

⑤「り災証明書」の交付を受けている場合には、その証明書

*雑損控除等の適用の対象となるかどうかなど、詳細についてはお問い合わせください。

◆問◆：税務課（内線211・213）
／太田税務署個人課税部門（72・2171）

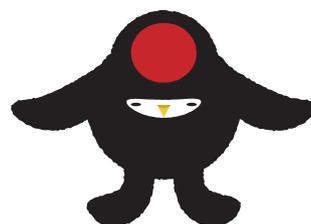
*午前8時30分～午後5時（土日・祝日除く）



全国各地からあたたかいご支援をいただきました。 心からお礼を申し上げます。

HIインフラ建設／明石魚住ライオンズクラブ／秋田市／石岡市／潮来市／茨城ACLS協会／茨城県／茨城県建設業協会／茨城県建設業協会高萩支部・竜ヶ崎支部／茨城県建設コンサルタンツ協会／茨城県信用組合／茨城県生活協同組合連合会／茨城県治山林道協会／茨城県母親大会連絡会／茨城県薬剤師会／茨城興産／茨城交通／いばらきコープ生活協同組合／茨城大学／茨城DPAT調整本部／茨城北部地区郵便局長会／茨城町／茨城町赤十字奉仕団／茨城リネンサプライ／ウエルシア薬局／牛久市／臼杵市／臼杵市課長会／臼杵市議会／臼杵市二孝女顕彰会・一龍齋貞弥後援会／えひめ飲料／FRP工法協会／大洗町／大里一心会／太田税務署／太田そば団子道／太田地区ボランティア連絡協議会／大塚製菓／尾西食品／小美玉市社会福祉協議会／小美玉市赤十字奉仕団／ガールスカウト茨城県連盟31団／カインズ／笠間市／笠間市社会福祉協議会／笠間市赤十字奉仕団／かしま青年会議所／金砂郷カントリークラブ／金砂郷食品／上河合町会／河内町／北茨城市／ぎょうせい／キョーリンメディカルサプライ／Go!郷!会／古河市／五霞町／国土交通省／災害支援団Gorilla／境町／佐竹高校／さって屋商店／さとみ秋の味覚祭実行委員会／サンドラッグ／島根県／下妻市／障害者就労支援施設いばらきのケア／正念寺／瑞竜中学校／精神保健ボランティアかわせみ／全国農業会議所／仙北市／大正製薬／大鵬薬品工業／高萩市／橘医療機器／多摩市／ダム・発電関係市町村全国協議会／筑西市／千成屋作業服／チョーヤフーズ／筑波銀行ボランティアクラブ／つくば市／つくば青年会議所／つくばみらい市／土浦市／東海村／常磐大学／戸頃建築設計事務所／那珂市赤十字奉仕団／行方市社会福祉協議会／日宣メディックス／日本共産党茨城県委員会／日本原子力発電／日本原子力発電東海事業本部茨城事務所／日本保険薬局協会／ネクスコ東日本谷和原管理事務所／能美防災／農民運動茨城県連合会／Nozo~color／坂東市／東村山市／常陸秋そばフェスティバル里山フェア実行委員会／常陸太田朝市の会／常陸太田市建設防災協議会／常陸太田市社会福祉協議会／常陸太田市社会福祉協議会誉田支部／常陸太田市商工会女性部／常陸太田市商工会青年部／常陸太田市消防団／常陸太田市消防団第4分団／常陸太田スクエアステップ・リーダー会／常陸太田青年会議所／常陸太田特別支援学校／常陸大宮食品衛生協会／日立北高校野球部／日立市／日立市企業局／日立市社会福祉協議会／日立ジュニアユースサッカークラブ／日立青年会議所／日立第一高校野球部／ひたちなか市赤十字奉仕団／日立メディカルセンター／日々かりめろ／府中市／ブルーシー・アンド・グリーンランド財団／宝仙寺前通商店会／北水会グループ／鉾田市赤十字奉仕団／水戸ヤクルト販売／美浦村／メークス／麵匠ひたちや／MonotaRO／森山自動車整備販売／山形屋商店／山梨県／ユニクロ／陸上自衛隊／リタ・マークス／龍ヶ崎市

その他多くの個人の皆様
(敬称略・50音順、11月25日現在)





叙勲

長年にわたり、公共に対し功労のあった方などに贈られる叙勲・褒章の受章者が発表され、市内では次の方が受章されました。

◆瑞宝双光章◆

吉田隆寛氏(山下町)

◆瑞宝单光章◆

塩谷充氏(中城町)

長嶋元利氏(天下野町)

読書団体に県知事から感謝状

11月3日に開催されたいばらき読書フェスティバル2019において、市内で本の読み聞かせ活動を行っている銀河ステーション文庫の皆さんに県知事感謝状が贈られました。



蚕糸功労賞受賞

11月6日、東京都で行われた「財大日本蚕糸会蚕糸功労者表彰式」で、大津義美さん(幡町)が蚕糸功労賞を受賞しました。これは、大津さんが40年にわたり養蚕技術の改良普及に尽力されたことや養蚕振興に貢献されたことが認められたものです。



大津義美さん(中央)

令和元年度県統計グラフコンクールで入賞

◆県統計協会総裁賞

作品名「太田中2年生の現状は？現役つ子の学習の様子」／村田翔和さん(太田中2年)、松本大麒さん(同2年)、菊池優菜さん(同2年)、黒羽七海さん(同2年)

受賞した4人は「最近、勉強時間が減っているのをニュースで知って実際どうなのかを調べたかった。統計グラフのアンケート作成に時間がかかり大変だったけど、自分が知らなかったみんなの現状が分かってよかった。またチャレンジしたい」と話してくれました。



(左から)村田翔和さん、松本大麒さん、菊池優菜さん、黒羽七海さん

◆県統計協会総裁賞

作品名「なくならないで！紙の新聞」／ネット社会の中でもみとめられる「みりよく」／和田路さん(機初小4年)



和田一路さん

◆県統計協会会長賞

作品名「やさしい心が命をつなぐ」もっと減らせる交通事故」／和田環さん(機初小6年)



和田環さん



おめでとうございます



ティーボールで
東関東連盟大会優勝

11月10日、香取市長杯ティーボール
秋季大会に常陸太田リトルリーグ
の5歳から小学2年生の選手で構
成されているティーボールチームが
出場し、見事優勝に輝きました。



歯と口の健康に関する
ポスターコンクールで入賞

歯と口の健康に関するポスターコン
クールにおいて、大橋未来さん（機
初小3年）の作品が入賞しました。
大橋さんは、「自分の作品が選ばれ
てびつくりした。普段から絵を描く
のが好きなのでとても嬉しかった」と
話してくれました。



県国土緑化運動・
育樹運動標語コンクールで入賞

県国土緑化運動・育樹運動標語コ
ンクールで、小川永惺さん（世矢中
1年）の作品「CO2 森で変えよう
O2へ」が（公社）県緑化推進機構会
長賞を受賞しました。小川さんは
「語呂に気を付けて標語を作った。受
賞したことは驚いたけど、嬉しかっ
た」と話してくれました。



小学生男子ソフトボール大会
茨城県予選会で優勝

10月26・27日にひたちなか市で開
催された全日本春季小学生ソフト
ボール大会茨城県予選会に、久米ソ
フトボールスポーツ少年団が出場
し、見事優勝に輝きました（2年連
続3度目）。令和2年3月には、埼玉
県で行われる全国大会へ出場しま
す。



農林水産省の 農村派遣研修を受入れ

9月24日から10月23日まで、農林水産省入省2年目の関川元啓さんが内田町の大内園芸で農村派遣研修を行いました。全国各地の農林水産業の実情を知るための研修で、関川さんは花の苗づくりや植え替え、定植、台風の際の現地調査などを経験。初めての農作業を経験し、「机上で考えるだけではなく現場を見るということを大事にしていきたい」と今後の抱負を述べました。



関川元啓さん(中央)、大内園芸の大内広明さん(右)

竹林コンサートで 被災地チャリティー

10月26日、谷河原町で竹林コンサートが開催されました。このイベントは、谷河原町会が竹林の整備・活用のため毎年行っているもので、今年は、台風第19号により被災した方々への復旧・復興を祈願したチャリティーコンサートとして開催し、町内外から約250人の観客が訪れました。また、会場に訪れた皆さんからの義援金を市社会福祉協議会へ寄付しました。



「亀馬」によるバイオリン演奏

市内中学生が 水戸徳川家墓所を見学

10月30・31日、市内の中学校1年生が国指定史跡水戸徳川家墓所を見学しました。参加した生徒たちは、長屋門や寿蔵碑、徳川光圀の墓などを見学し、ガイドの説明に熱心に耳を傾けました。



木崎保育園児がハロウィーン

10月31日、木崎保育園児がハロウィーンの仮装で鯨ヶ丘商店街を散歩しました。園児たちはカボチャのお面などを身に付け、商店街の方々にお菓子をもらいました。





誉田っ子祭り 誉田小創立40周年記念講演会

11月9日、誉田小学校で地域との交流事業である「誉田っ子祭り」が行われました。午前中は、合唱などの児童の発表や体験活動（昔遊び等）を行い地域の方と交流。午後は、地元出身で常陸太田大使である青山学院大学女子バレーボール部監督の秋山美幸さんと、箱根駅伝の出場経験があり、(株)寿屋のコトブキヤ陸上部に所属する稲田翔威さんを講師に迎え、創立40周年記念講演会を開催しました。講演会では、バレー



地域の方とグラウンドゴルフで交流

ボールや陸上の楽しさ、夢を叶えるために大切なことなどが児童に伝えられました。



走り方を教えてくれた稲田翔威さん



秋山美幸さんとバレーボールを体験

常陸秋そばフェスティバル 里山フェア

11月9・10日に、山吹運動公園で常陸秋そばフェスティバル里山フェアが行われました。市内外からたくさんの方が訪れ、全国のそば職人が作る「常陸秋そば」などを食べ比べたり、そば打ち体験教室やステージイベントなどを楽しんだりと大いに賑わいました。



常陸太田J.Cチャンピオン シップ少年サッカー大会

11月16日、白羽スポーツ広場で第1回常陸太田J.Cチャンピオンシップ少年サッカー大会が行われました。この大会は(社)常陸太田青年会議所が青少年健全育成事業として、子どもたちの豊かな感情を育むために開催し、市内外から8つの少年団等が参加しました。久米サッカーズポーツ少年団が初代チャンピオンに輝きました。



灯明竹宵まつり

11月16日、青蓮寺で灯明竹宵まつりが開催されました。これは姉妹都市である臼杵市の「うすき竹宵まつり」をモデルに、常陸太田市「孝女顕彰会」が開催しているものです。境内では、豚汁の販売やコンサートが行われ、訪れた人たちは幻想的にライトアップされた竹灯籠の明かりのなか楽しみました。



里美かかし祭 さとみ秋の味覚祭

10月26日から11月30日まで、里美ふれあい館で毎年恒例の里美かかし祭が開催されました。今年も多数の応募があり、創意工夫が凝らされた見事なかかしが来場者を楽しませていました。また、11月2日・3日には同会場でさとみ秋の味覚祭も行われました。



就職応援セミナー

11月15日、パルティホールでハローワーク水戸・常陸大宮と市の共催による子育て世代向けの就職応援セミナーが開催されました。ハローワーク水戸のマザーズコーナーの講師による、就職活動をするにあたっての準備・心構えの説明や、市の保育園・幼稚園等の説明など子育てと就職活動を両立するための講義が行われました。



当日の様子



常陸太田市・余姚市友好都市締結20周年記念事業
市民交流団・経済訪問団 余姚市へ

常陸太田市・余姚市友好都市締結20周年記念事業



友好都市締結20周年記念事業として、10月21日～25日、市民交流団28人、経済訪問団21人が余姚市に派遣されました。

余姚市では、余姚市政府への表敬訪問をはじめとして、今後の友好交流関係を継続・深化することを確認する覚書を取り交わす調印式が行われました。

記念事業として、常陸太田市の木であるケヤキの記念植樹や、写真展が開催されるとともに、余姚市関係者や友好都市締結のきっかけとなった儒学者、朱舜水のご子孫も出席しての交流会が催され、熱烈な歓迎を受けました。

経済訪問団は、余姚市内の工場などの企業視察をはじめ、ザーサイやぶどう、花きなどの農業視察を行いました。また、上海市では、貿易や投資を支援するジェットロにおいて中国情勢の研修を受けたほか、現地の工場や商談会などの視察が行われました。

両市の市民や企業の相互交流がより活発になることが期待されます。



姉妹都市交流 掲示板

11月9日・10日に行われた「常陸秋そばフェスティバル里山フェア」の姉妹都市・有縁友好交流都市コーナーに秋田市、仙北市、牛久市および白杵市が出展しました。大勢のお客さんが訪れる中、各市の特産品の販売や姉妹都市交流のPRなどを行いました。

また、牛久市からは「秋そばフェスティバル里山フェア見学ツアー」の皆さんが大型バスで来場し、竜神大吊橋や里美かかし祭を見学したほか、イベント会場で常陸秋そばや買い物を楽しんでいました。

常陸秋そば フェスティバルで交流



牛久市の新たな特産品「キューちゃん焼き」などが販売されました

野菜のブリトー 2種

材料：4人分（目安量）

卵と野菜	ツナサラダ	
ロースハム 40g	ツナ缶 35g (小1/2缶)	
卵 4個	じゃがいも 120g	
ミニトマト 60g	玉ねぎ 40g	
キャベツ 80g	マヨネーズ 大さじ2	
ケチャップ 小さじ4	酢 小さじ1	
春巻きの皮 (小) 4枚	キャベツ 80g	
	春巻きの皮 (小) 4枚	



1人分栄養価
エネルギー 257kcal
食塩相当量 0.8g

このレシピの
オススメポイント

減塩料理はどうしても味気ないイメージになりがち。しかし、工夫次第で、おいしいおもてなし料理にも！塩分自体を控えることで、野菜本来の甘みなどが際立ち、新しいおいしさを味わうきっかけに。

高血圧を撃退!!

健康レシピで上手に減塩VII

今月は親子で一緒に作れる減塩レシピの紹介です。味覚も成長過程の子どもたちにも、体に優しいおいしさを積み上げていきましょう。

作り方

- ① ハムは半分に切り、トマトは4分の1に切り、キャベツは細切り、玉ねぎは薄く切る。
 - ② じゃがいもは皮を剥き、適当な大きさに切り、厚手のビニール袋に入れ、電子レンジ（600W）で3分加熱し、袋のまま潰す。
 - ③ ②に玉ねぎ・ツナ・マヨネーズ・酢を加え、ツナサラダを作る。
 - ④ 卵とトマトで炒り卵を作る。
 - ⑤ 皮の中央に具をのせ、端に水をつけて具材を包む。1種は、ハム・キャベツ・炒り卵・ケチャップの順にのせ、もう1種は、キャベツ・ツナサラダの順にのせて包む。
 - ⑥ ⑤を200℃のオーブンで7分焼く。
- *フライパンで画面に焼き色がつくまで焼いてもOKです。

ひとことアドバイス

- ブリトーに包むものは、前日の副菜サラダ・煮物・和え物 などを利用してもおいしくいただけます。
- 小さなお子さんとする時は、キャベツを卵に混ぜて炒り卵にすると包みやすくなります。
- 市販の千切りキャベツを利用して簡単に作ることもできます。

健康レシピは
市ホームページ
掲載中です



特産品を生かしたスイーツ開発で活性化

常磐大学常陸太田市活性化プロジェクト 代表 久利生秋華さん



水戸まちなかフェスティバルでは、雨の中、市をPRしました



販売したラングドシャ



マップは JR 常陸太田駅、水戸駅の観光案内所で配布中

わたしたちの
まちづくり

問 市民協働推進課 (内線217・218)

地元企業の協力のもと、特産品を用いたスイーツを開発し、市の活性化を目指しています。今年度は、市産ふくまるの米粉と娘来た(小豆)を使ったラングドシャを開発。水戸まちなかフェスティバルに参加し、市の特産品をPRしたほか、市内のあひるの工房 cafe や水戸市のある cafe でも提供しています。また、鯨ヶ丘散策マップを作成したり、SNSで情報発信したりと、大学生ならではの視点を生かした誘客にも取り組んでいます。

インスタグラムで市の情報や団体の活動を発信しています。フォロー&いいね等、ぜひ応援をお願いします。



寺院跡地を整備し、世代間が遊び・学び・憩う場に

磯部寺山会 代表 中村孝道さん(磯部町)



公園に置くベンチや俳句ポストを作りました

皆さんのまちづくりを
応援します！
市では、自分たちの力で地域の課題解決や、地域の活力を生み出し、地域交流を図ろうとするグループや団体を市民提案型まちづくり事業として採択し、応援しています。

また、市民活動ネットでは、採択団体に限らず、市内の市民活動やボランティア活動などを掲載しています。市ホームページ左下「関連リンク」から、ぜひご覧ください。



室町時代に開基された宝寿院跡地を、各種団体と連携しながら、幅広い年代が利用できる公園として整備しました。また公園では、俳句ポストに投函された俳句を詠む会や親子で自然と触れ合うイベントなども行っています。活動をとおして、市内外との交流・親睦を図るとともに、地域の史跡を後世に伝えていけるように取り組んでいきます。



ちょっと寄り道

木村謙次の墓

今日は天下野町二区



木村謙次は宝暦2年水府村天下野万城内で生まれました。16歳のとき水戸の立原翠軒について経史を修め、19歳のとき京都の名医に師事、水戸藩の侍医にも師事して医学の研究にも努めました。謙次は医を生業とする一方、天下国家を論じました。寛政元年には農政を論じた「足民論」を著し、同七年には丹沢国(兵庫)でこんやく「凍みこん」の製造法を学び、天下野の二大特産物として賞賛を博しました。また、植樹造林の奨励、木炭の供給、楮の栽培、和唐紙の製法、煙草

耕作の改良にも力を注ぎ、郷倉を設けるなど、私たちの生活基盤確立に数々の尽力をしています。寛政10年蝦夷地探検隊として北方領土を巡り、日本人として初めて国土「エトロフ」の木標を建立し、文化8年、病に倒れ60歳で生涯を閉じました。



木村謙次の墓



天下野町 紹介者 根本 光則さん

大切な文化財を

守り続けるために...

寄贈ってなに？

寄託ってなに？

問 文化課 (☎72-3201)

みなさんの家に、眠っている古文書や掛軸、工芸品などはありませんか？
郷土資料館梅津会館では、資料の寄贈・寄託を随時受け付けています。寄贈・寄託していただいた大切な文化財は、適正な環境で保管し守り続けていきます。

寄贈ってなに？

...文化財の所有権を、無償で市に移すことです。

寄託ってなに？

...文化財の所有権はそのままに、資料館で保管・展示等を行うことです。1年に1回、更新のお知らせします。

梅津会館からのお知らせ

1月17日(金) から2月23日(日)

寄贈・寄託をご検討されている場合は、文化課までご相談ください。なお、保管スペースには限りがあり、すべての文化財をお預かりできるものではありませんので、ご了承ください。
*文化財の鑑定は行っていません。

まで、郷土資料館梅津会館で企画展「寄贈寄託資料紹介展」を開催してなに？寄託ってなに？」を開催します。これまでに当館が寄贈・寄託を受けた資料で、普段公開していないものを展示する予定です。お楽しみに！



展示内容や年末年始の休館日などはHPをチェック！



てくてく
ウォーク 102

天下野町一区 ハイキングコース

〔スタート〕

水府B&G海洋センター

▼距離…約2.5km

▼時間…約1時間30分



今回は、天下野町二区のハイキングコースです。その昔、この地で徳川光圀が子どもの神楽舞（ササラ芸）を見て「天下一品」と褒めたたえたことで、村人たちは天下と書いてある上り旗を持って、諸国を回り芸を見せていました。ある日、その旗に気付いた役人に『けしからん』と咎められてしまったところを、光圀が『天下野村』という意味だ』と助け舟を出してくれたことから、天下野という地名になったと言われています。石仏などの歴史的資源のほか、古くから言い伝えのある桜や清流山田川など自然を楽しめるコースです。天下野町一区の今昔に思いを馳せながら、ぜひ歩いてみてください。

① 鹿島神社



延宝4年、水府村上高倉の鹿島ヶ峰に鎮座していたところ、大洪水とともに山崩れで社殿が流失し、兜岩に打ちあげられたそうです。以来、現在の地に社殿を建立し、3月15日に祭祀したのが始まりと言われています。祭神は武甕槌命。

② 湯殿山塔



湯殿山は、月山・羽黒山とともに出羽三山の一山です。山伏の方がお参りに訪れるのだとか。

④ 石仏群



大東亜戦記念と彫られた大きな馬力神を中心に、馬頭観世音や馬樞神などの石仏があります。いずれも、馬の守護を願ったもの、または霊を祀ったものです。

③ 永久橋



大祭礼の際、この橋の上でお神輿の受け渡しをします。川底には地元で男釜、女釜と呼ばれている丸い石があります。

⑤ さかさ桜

明応6年、信太小太郎という武将が、この地の合戦であやまって深田にはまった馬を助ける際に、投げ捨てた桜の枝の鞭が逆さに突き刺さり、そのまま根付いて毎年下向きに花が咲くようになったことから、その名がついたと言われています。



⑥ 二十三夜塔



二十三夜と彫られた石碑と、梵字のようなものが彫られた石塔が並んでいます。

